

令和8年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>自立と社会参加をめざし、一人ひとりに応じた指導の充実と集団の学びの確保を両立した系統性・連続性のある教育課程を編成する。</li> <li>ICT機器等の有効活用を推進し、専門性の高い教育活動を実践する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①-1 学習指導要領に基づき各部門や学びの形態を踏まえ、各教科と各教科等合わせた指導について系統性のある教育課程を編成する。</li> <li>①-2 系統性のある自立活動の指導内容を整理し、児童・生徒一人ひとりの特性に応じた特色ある学びの充実を図る。</li> <li>② ICT機器等を活用した個別最適な学びや協働的な学びの授業実践を発展させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①-1 学習指導要領に基づき、各部門や学びの形態を踏まえ、教育課程の整理をする。</li> <li>①-1-2 各教科と各教科等合わせた指導について系統性のある教育課程を編成する。</li> <li>①-2 特色ある学びの充実を図るため「つくいタイム」を活用し自立活動の指導内容を整理する。</li> <li>② 学びを深めるためICTを利活用し、「ねらい」や「手立て」を明確にした授業改善を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①-1 学習指導要領に基づき、各部門や学びの形態を踏まえ、教育課程の整理ができたか。</li> <li>①-1-2 各教科と各教科等合わせた指導について系統性のある教育課程を編成できたか。</li> <li>①-2 「つくいタイム」をとおして自立活動の指導内容を整理することができたか。</li> <li>② 学びを深めるためICTを利活用し、授業の実践をとおして児童・生徒の変容を評価し、その結果を次の授業に繋げることができたか。</li> </ul>					
2 生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校全体で個別教育計画の作成に関わるしくみを構築する。</li> <li>組織的な支援体制により、児童・生徒一人ひとりの多様なニーズに応じた児童・生徒指導・支援を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 児童・生徒の思いや願いを踏まえた個別教育計画や個別の支援計画を作成する。</li> <li>② 専門職等を活用し、児童・生徒の実態や多様なニーズを把握し適切な指導・支援を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 児童・生徒の思いや願いを踏まえた個別教育計画や個別の支援計画を作成し、本人が積極的に参加できる場を設けることで、本人参加の取組みをさらに広げる。</li> <li>② 専門職等を活用し、太田ステージ等のアセスメントを実施し客観的な評価を踏まえた指導・支援を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 児童・生徒の思いや願いを踏まえた個別教育計画や個別の支援計画を作成し、本人参加の取組みが成長や自立に繋がっているか等、効果的に機能できたか。</li> <li>② 専門職等を活用し、太田ステージ等のアセスメントを実施できたか。アセスメントの結果を踏まえた指導・支援を行うことができたか。</li> </ul>					
3 進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童・生徒一人ひとりの将来の生活の充実を目指した進路指導・支援を行い、将来の自立と社会参加を実現するために必要な力を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 自立する力を育むため、自己理解・他者理解を深め、自己選択・自己決定する力を育成する。</li> <li>② 学校と地域がともにかかわりながら教育を推進することで、卒業後の進路についての体験学習や支援の充実を図り、自立と社会参加を実現するために必要な力を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①-1 様々な教育活動をとおして児童・生徒が自分の得意や苦手等を知り、自己理解を深めることを支援する。</li> <li>①-2 教育活動全体をとおして対話的な学びを充実させ、他者の考え方や感じ方を理解し尊重し合えるよう働きかける。</li> <li>②-1 地域の関係機関と連携し進路に関する体験的な学習を実施する。</li> <li>②-2 必要なケースについて関係機関と連携を深め、自立と社会参加に向けた組織的な支援を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①-1 児童・生徒が様々な教育活動をとおして自分の得意や苦手等を知り自己理解を深める支援ができたか。</li> <li>①-2 児童・生徒が教育活動全体をとおして、対話的な学びを深め、他者を理解する力を育成できたか。</li> <li>②-1 地域の関係機関と連携し進路に関する体験的な学習が実施できたか。</li> <li>②-2 関係機関と連携を深め、自立と社会参加に向けた組織的な支援を行うことができたか。</li> </ul>					

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)		
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等	
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>共生社会の実現に向け地域の学校等や地域住民との協働による教育活動を展開し、地域貢献を推進する。</li> <li>センター的機能を発揮し、小中学校及び高等学校への組織的なコンサルテーションを充実させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①-1 学校と地域が協働し、生きた学びの場とした授業を実践する。</li> <li>①-2 学校間交流や居住地交流をとおして相互に認め合う関係性を構築する。</li> <li>②地域の特別支援教育のセンターとしての機能を発揮し、地域の学校や関係機関等の支援力向上に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①-1 学校と地域が協働した授業を年間計画に位置付け計画的に実践する。</li> <li>①-1-2 地域と連携した授業実践を振り返り、授業改善を行う。</li> <li>①-2-1 学校間交流をとおして地域の小中高等学校と共同学習を行う。</li> <li>①-2-2 居住地交流を積極的に推進する。</li> <li>②地域の学校や関係機関等に対し、必要に応じて特別支援教育に関する専門的な助言や校内の実践を発信する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①-1 学校と地域が協働した授業を年間指導計画に位置付けたか。</li> <li>①-1-2 授業実践を振り返り、授業改善を行うことができたか。</li> <li>①-2-1 小中高等学校と学校間交流の実施及び関係性を構築できたか。</li> <li>①-2-2 居住地交流を積極的に推進・実施できたか。</li> <li>②センター的機能を積極的に発揮し、地域の学校や関係機関等に助言や校内の実践を発信することができたか。</li> </ul>						
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>安心安全な教育環境づくりに取り組む。</li> <li>開かれた学校として、本校の教育活動等を外部に情報発信する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①-1 組織的な学校運営を実現し、業務改善に取り組むことで校務の効率化を推進する。</li> <li>①-2 安心安全な教育環境を維持するため、地域と連携した実践的な災害等の取組を実施する。</li> <li>②-1 地域の一員として、児童・生徒の学習状況や行事等の学校の取組を発信する。</li> <li>②-2 公開講座や公開研究会等をとおして本校の教育活動を地域や外部に発信する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①-1 安心安全な教育環境を整えるために、「教職員研修」を活用し、全教職員が協力して業務遂行や業務改善に向けたアイデアを出し合い、具体的な取組を具現化する。</li> <li>①-2 学校運営協議会等を活用し地域と連携した実践的な災害時訓練を実施する。</li> <li>②-1 HP等を活用し、児童・生徒の学習状況や行事等の学校の取組を発信する。</li> <li>②-2 公開講座や公開研究会を実施し本校の教育活動を地域や外部に発信する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①-1 「教職員研修」等を活用し安心安全な教育環境づくりに全教職員で取り組むことができたか。全教職員で業務改善を図ることができたか。</li> <li>①-2 学校運営協議会等を活用し地域参加型の実践的な災害時訓練ができたか。</li> <li>②-1 HP等を活用し、児童・生徒の学習状況や行事等の学校の取組を発信できたか。</li> <li>②-2 公開講座や公開研究会を実施し本校の教育活動を地域や外部に発信できたか。</li> </ul>						